

第 1 1 回総務・企画・議会小委員会（議事概要）

日 時 平成 14 年 12 月 17 日（火）AM9:30~PM0:17

場 所 峰山町役場

出席者数 13 人（欠席 1 人）

傍聴者数 5 人

主な議題

（1）協議第 1 号 3 新市の名称に関すること（継続協議）

（2）協議第 2 号 17 町、字の区域及び名称の取扱いに関すること（継続協議）

（3）次回の議題について

（4）次回の小委員会の日程

議事経緯

委員長あいさつ

会議の成立確認

議題

（1）協議第 1 号 3 新市の名称に関すること・・・ 3 候補選定、表記は合併協議会で協議

主な意見

委員長 欠席委員から事前に推薦票が届いているが、取扱いをおはかりする。

委 員 集計に加えるべきである。（全員 異議なし）

委 員 委員投票の上位 3 つを選んだらよい。特に「北都市」を推薦する。

委 員 漢字の「丹後」が多いが、丹後は 6 町のことだけではなく、与謝も含まれるのでこれを使うのはいかがなものか。「丹後」という漢字を付けなくても、但馬や丹波のように名称は継承されるものとする。

委 員 一般及び全員の得票数というものもあるが、第 1 に「京たんご市」を、第 2 に「北都市」を推薦したい。町名には、過去のいきさつや愛着があると思いき、6 町名がなくなると住民全てが寂しい思いをするが、平等公平に 6 町民喜べる新しいものにしなければならない。「丹後」をひらがなにし、その前に世界ブランドの京都の「京」を付ける。漢字表記の「丹後市」「京丹後市」はひらがなの「たんご市」「京たんご市」とそれぞれを一つとし、「北都市」と合わせて 3 つの候補とできないか。

委 員 仕事柄、丹後地域の組合名を「峰山支部」から「丹後支部」への変更希望したところ、丹後には宮津の方も含まれるということで「北丹後支部」ということになった経過がある。せつかくの合併だし、新しいイメージで簡略な「北都市」が一番いいと思う。

委 員 大宮町では、議会の特別委員会で議員全員に投票してもらい、その結果「丹後市」「京丹後市」の順で多かった。「丹後市」は知名度が全国的である。「京丹後市」

は「京都」のブランドイメージが、観光などに生きてくるのではないかといった理由だった。「北都市」は4番目だったが、金融機関に付いており馴染みがあるといった理由だった。本日の結果や一般の応募数も考え、漢字ひらがなは別にして、「丹後市」「京丹後市」「北都市」の3つを協議会に持って上がるのがよい。

委員 弥栄町では14人の議員に投票願ひ、1位が「丹後市」、2位が「京丹後市」、3位「北都市」であった。漢字にするのかひらがなにするのかは協議願ひたい。

委員 「丹後」という文字は農産物などにいっぱい付いているが、例えば京野菜のように、「京」を付けることでイメージアップになるのではないかという意見があった。そういった中で「京丹後市」「丹後市」の推薦が多く、「北都市」と合わせ、この上位3つでよいと思う。

委員 「丹後市」「北丹後市」「北都市」に投票したが、丹後出身者からは「丹後」のイメージが悪いといった意見が出ているが、最近の丹後のイメージと過去のイメージは変わってきており、例えば50年先のことを考え、今の子供たちのことを考えて付けねばならない。丹後出身者でない都会の人に聞いたら、悪いイメージは持っていないと感じた。「丹後」は広いので「北丹後市」を、「北都市」は京の都の北にあるという意味で選んだ。

委員 「丹後」という名前は都会でもよく知られており、丹後のブランドを作っていくためにも「丹後」ははずせないのではないかと思う。しかし、「丹後」は広いので「北丹後市」を選んだ。また「丹後市」については漢字でなくひらがなの方が柔らかく味があり、和やかな感じがするのでひらがながよいと考える。

委員 この地域は大昔は「丹波の国」と言われ、律令制がしかれて「丹後」と「丹波」に分かれ千数百年の歴史を感じる。「丹後」というのは舞鶴以北であり、その出身者で作られた「東京丹後人会」「大阪丹後人会」といったものがある。しかし、「丹後」には歴史的にいわれがあるが、先進事例でも旧町名を使うことが問題となっているケースがあり、漢字よりひらがながいいと感じている。

委員 候補の10個にはそれぞれ理由があるわけで、本日の投票の上位3つにしたらよい。

委員 「丹後市」「京丹後市」に「たんご市」「京たんご市」をカッコ書きで入れ、「北都市」と合わせて3つはどうか。

委員 漢字とひらがなを一緒に考えるのは難しい。前回10候補にしぼったのだから、それぞれが一つと考える。

委員 一般応募も委員の投票も別々なものだから、このままでいかないと混乱を招くのではないか。

委員 ひらがなの方がやわらかい。古いも若きも親しみやすいものということで、3候補の中に付け加え協議会で決めていただいたらどうか。

委員 漢字、ひらがなを含む10個の中から選んでいるのだから上位3つでよい。

委員 最初は上位3候補でよいと思っていたが、一つの選択肢として広げていくのも考慮していく必要がある。

委員長 議論も出尽くしたと思うが、「北都市」「丹後市」「京丹後市」とすることとしてよいか。「異議なし」ということで、小委員会での選定として協議会に報告する。次

- にひらがなについて付記するかどうかといったことについて議論願う。
- 委員 別々に出すことはできないと考えるので、付記をして出したらよい。
- 委員 ひらがなについては、付けないということになったのではなかったか。
- 委員 3つにしぼるという観点から付記ではなく、委員長報告としたらよい。
- 委員 ひらがなについて、委員投票の中で1票差で落ちているとか、小委員会で激論があったということを報告してほしい。
- 委員 協議会での委員長報告では、3候補についての投票の中では生きてこないのではないか。
- 委員 この前の協議会で確認された選定要領の中では、議論の余地が設けられていない。
- 事務局 候補は3程度ということになっている。
- 委員 名称は、これから数十年、数百年使っていく中で、ひらがなが候補になかったということは問題だと考える。全委員の中で上位にあった「たんご市」を4番目として付け加えられないか。
- 委員 ひらがなについては、この小委員会の委員全員が気になっていると思う。協議会の協議の中で、漢字とひらがなについて協議する項目を設けたらどうか。
- 委員 3候補の中から名称として一つ選び、表記について漢字にするかひらがなにするかといったことについては、その後決める手順にしていきたい。協議会全員で協議できるようにしてほしい。
- 委員長 小委員会として、候補は「北都市（ほくとし）」「丹後市（たんごし）」「京丹後市（きょうたんごし）」の3つにしぼり、その表記については協議会で検討していただくこととする。

(2) 協議第2号 17 町、字の区域及び名称の取扱いに関すること・・・確認

主な意見

- 委員 先進の事例はどうなっているか。
- 部会長 「あきるの市」「西東京市」「さいたま市」では、ほぼ従前のおり。「さぬき市」では「字」の区域は従前のおりで、町名は町によつての対応。「東かがわ市」は町名は全て取り「字」については現行どおりとなっている。
- 委員 今までの協議の中で、町名については、各町での判断ということではなかったか。
- 委員 町名、字名についての協議は本日で3回目、1回目は町名はいらないのでといった意見が多かったが、2回目はそれを各町持ち帰り意見聴取し、町名は残すという意見が多かったと認識している。だが、「字」を付けるか取るのかということが継続協議として残っていたと考える。
- 委員 町名については、例えば「弥栄町字」は「市弥栄字」というように「町」を取って「字」をつけたらよいという意見が多くあった。
- 委員 大宮町の区長会では、町名は残し「字」は抜いてほしいという意見であった。
- 委員 久美浜町でも区長会で聞いたが、町名は残し「字」は田舎くさいから取るべきという意見だった。
- 委員 商工会などの機関にも付いているので、町名は残したらよいと考える。

委員 丹後町では「字」がなくても支障がないということで、町名を残し「字」をとるのがスムーズで混乱を招かないのではないかと。

委員長 それでは、「町名」は残し「字」は取るということで、小委員会の確認とする。

(3) 次回の議題について

協定項目の協議について

(4) 次回の小委員会の日程

第12回総務・企画・議会小委員会

日程 平成15年1月15日(水)午前10時00分

場所 丹後町役場

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局
(速報のため、事後修正の可能性あり)